

令和8年度 第2回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	令和8年度中学校(第1子)給食費無償化事業	①物価高騰の影響により食糧費が高騰する中、子育て世帯の家計の負担を減らし、物価高騰のしわ寄せが子どもたちに行かないようにするため、令和8年度の中学校(第1子)の給食費を減免する。 ②需用費(賄材料費) ③【中学生(第1子)】給食費380円分 380円×2,242人×182日=155,056,720円 ④市内中学生(第1子)2,242名 ※教職員は含まれない ※中学生(第2子以降)については、市単独事業として一般財源により無償化を実施	R8.4	R9.3
2	①食料品の物価高騰に対する特別加算	こまきプレミアム商品券発行助成事業(R7補正分)	①燃料価格や食料品等の物価高騰が続く中、市民生活と市内商業者を支援し、地域消費の拡大と地域経済の活性化を図ることを目的に、市内の対象店舗で食料品にも使用できる20%分のプレミアム率を付与した「こまきプレミアム商品券」の発行を助成する。 ②こまきプレミアム商品券発行に係るプレミアム分経費 ③プレミアム2千円/セット×12万セット=240,000千円 240,000千円ー県補助金21,000千円ー国のR8補正分32,515千円=186,485千円に交付金を充当 ④こまきプレミアム商品券購入者、市内小売店	R8.4	R9.3
3	①食料品の物価高騰に対する支援	こまきプレミアム商品券発行助成事業(R8補正分)	①燃料価格や食料品等の物価高騰が続く中、市民生活と市内商業者を支援し、地域消費の拡大と地域経済の活性化を図ることを目的に、市内の対象店舗で食料品にも使用できる20%分のプレミアム率を付与した「こまきプレミアム商品券」の発行を助成する。 ②こまきプレミアム商品券発行に係るプレミアム分経費 ③プレミアム2千円/セット×12万セット=240,000千円 240,000千円ー県補助金21,000千円ー国のR7補正分186,485千円=32,515千円に交付金を充当 ④こまきプレミアム商品券購入者、市内小売店	R8.4	R9.3
4	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	私立保育園等給食費軽減対策支援補助金(令和8年7月～9月)	①物価高騰の影響を受けながら利用児童に対して安定的な給食を実施している事業者に対し補助金を交付することにより、私立保育園等を運営する事業者の負担を軽減することを目的とする。 ②補助金 ③事業費 11,327,000円ー7,551,000円=3,776,000円 対象期間: 令和8年7月～9月 利用児童1人当たり1食100円×平均児童数×給食提供日数に昨年度の補助実績を考慮し、事業費を11,327,000円と見込んだ。このうち、2/3は県の補助金を充当するため、市の負担となる残りの1/3に交付金を活用する。 ④私立保育園、私立認定こども園、私立小規模保育事業所	R8.7	R9.3